

## 平成26年 日本将棋連盟山形県支部連合会 新年会

日時 平成26年1月25日(土) 15:00-  
場所 天童温泉 滝の湯ホテル

1. 開会
2. 開会あいさつ 山形県支部連合会会長 山口 雅則
3. 来賓あいさつ 山形新聞社編集局報道部長 佐藤 秀之 様  
日本将棋連盟理事 片上 大輔 六段
4. 会議 議長・山口雅則会長
  - 1) 今年度日程変更等
  - 2) 山形新聞社様より提案事項
  - 3) 学生奨励免状について
  - 4) ねんりんびっく補助について
  - 5) その他
5. 将棋連盟普及方針 片上大輔 理事

講演 瀬川晶司 五段  
子供の指導方法等について  
質疑応答

6. 閉会
7. 懇親会

平成26年 山形県支部連合会事業計画（新年会から \*は未確定要素あり）

| NO | * | 開催年月日 |    |    |   | 大会名                                    | 備考                   | 場所          | 主管         | 主催・後援 |
|----|---|-------|----|----|---|--|----------------------|-------------|------------|-------|
| 1  |   | 26    | 1  | 25 | 土 | 県連懇親会（役員・事務局・山形新聞）                     | 片上六段・瀬川五段            | 滝の湯ホテル      | 県連         |       |
| 2  | * | 26    | 2  | 23 | 日 | 第13回 天童最上川温泉ゆびあ将棋大会                    |                      | ゆびあ         | 天童支部       |       |
| 3  |   | 26    | 2  | 24 | 月 | 第43回 支部対抗・シニア支部予選締切                    |                      |             | 各支部        |       |
| 4  |   | 26    | 3  | 1  | 土 | 天童支部設立50周年祝賀会・講演飯田六段                   | 棋士出席予定(10名)          | 滝の湯ホテル      | 天童支部       |       |
| 5  |   | 26    | 3  | 2  | 日 | 第43回 支部対抗・支部名人戦 県大会                    |                      | 天童市市民プラザ    | 県連         |       |
| 6  |   | 26    | 3  | 2  | 日 | 第21回 シニア名人戦県大会                         |                      | 天童市市民プラザ    | 県連         |       |
| 7  | * | 26    | 3  | 15 | 土 | 第37回 朝日アマ名人戦全国大会                       |                      | テサンホテル浜松町   |            | 朝日新聞  |
| 8  | * | 26    | 3  | 22 | 土 | 第39回 小学生将棋名人戦東日本大会                     | 代表・渡辺東英              | 新宿文化センター    | 主催 小学館 集英社 | 将棋連盟  |
| 9  |   | 26    | 3  | 17 | 月 | 第55回 県将棋アマ名人戦予選締切                      | 各主管支部                |             | 各主管支部      | 山形新聞  |
| 10 |   | 26    | 3  | 29 | 土 | 第55回 県将棋アマ名人戦県大会                       |                      | 上山月岡ホテル     | 県連         | 山形新聞  |
| 11 | * | 26    | 4  | 5  | 土 | 第64回 山形県将棋順位戦                          | プロ棋士派遣要請             | 天童ホテル       |            | 順位戦   |
| 12 | * | 26    | 4  | 12 | 土 | 第11回 詰将棋解答選手権                          |                      | 天童将棋交流室     |            |       |
| 13 | * | 26    | 4  | 20 | 日 | 天童さくら祭り子ども大会                           |                      |             | 天童支部       | 天童市   |
| 14 |   | 26    | 4  | 25 | 金 | 第7期 マイナビ女子オープン(里見女王-挑戦者)               | 棋士出演予定               | 滝の湯ホテル      | 天童支部       | マイナビ  |
| 15 | * | 26    | 4  | 26 | 土 | 第58回 天童人間将棋                            | 深浦・鈴木大・金井・甲斐・鈴木環(予定) |             | 天童支部       | 天童市   |
| 16 | * | 26    | 4  | 26 | 土 | 第43回 支部対抗全国大会(東地区)                     |                      | 東京五反田・ゆうポート |            | 将棋連盟  |
| 17 | * | 26    | 4  | 26 | 土 | 第21回 シニア名人戦(東地区)                       |                      | 東京五反田・ゆうポート |            | 将棋連盟  |
| 18 |   | 26    | 4  | 28 | 月 | 第68回 県将棋選手権予選締切                        |                      |             | 各主管支部      | 山形新聞  |
| 19 |   | 26    | 5  | 10 | 土 | 第68回 県将棋選手権                            |                      | 上山月岡ホテル     | 県連         | 山形新聞  |
| 20 | * | 26    | 5  | 17 | 土 | 第36回 県高校将棋選手権                          |                      | 上山明新館高校     | 高文連        | 山形新聞  |
| 21 |   | 26    | 5  | 18 | 日 | 第27回 アマ竜王戦県大会 地区予選会終了                  | 酒田・鶴岡・新庄・村山・置賜       | 各地区         | 県連         | 読売新聞  |
| 22 |   | 26    | 5  | 25 | 日 | 第27回 アマ竜王戦県大会 県大会                      | ベスト16                | 天童将棋交流室     | 県連         | 読売新聞  |
| 23 | * | 26    | 5  | 25 | 日 | 第35回 全国中学選抜将棋選手権天童地区予選                 |                      | 天童将棋交流室     | 天童支部       | 青年会議所 |
| 24 | * | 26    | 6  | 1  | 日 | 第35回 全国中学選抜将棋選手権県予選                    |                      | 天童将棋交流室     | 天童支部       | 青年会議所 |
| 25 |   | 26    | 6  | 7  | 土 | 第24回 県将棋最強戦                            |                      | 山形メディアタワー   | 県連         | 山形新聞  |
| 26 | * | 26    | 6  | 10 | 火 | 第72期 名人戦第6局(森内名人-挑戦者)                  | 棋士出演予定               | 天童ホテル       |            | 毎日・朝日 |
| 27 |   | 26    | 6  | 15 | 日 | 第13回 全国小学生倉敷王将棋県予選会                    |                      | 天童将棋交流室     | 県連         | 県連    |
| 28 | * | 26    | 6  | 21 | 土 | 第27回 アマ竜王戦全国大会                         | 棋士出演予定               | 滝の湯ホテル      |            | 読売新聞  |
| 29 |   | 26    | 6  | 22 | 日 | 第10回 文部科学大臣杯(学校対抗)県予選会                 | 小中各1チーム代表            | 天童将棋交流室     | 県連         | 産経新聞  |
| 30 | * | 26    | 6  | 金  |   | 第72期 名人戦第 解説会                          | プロ棋士出演予定             | 天童将棋交流室     |            | 将棋連盟  |
| 31 |   | 26    | 7  | 5  | 土 | 第58回 東北六県将棋大会                          | プロ棋士出演予定             | 福島          |            | 山形新聞  |
| 32 | * | 26    | 7  | 12 | 土 | 第 6回 東北6県連合会会長会議                       | 青森県連50周年祝賀会          | 青森          | 県連         |       |
| 33 | * | 26    | 7  | 27 | 日 | 第41回 内陸支部親善将棋大会                        |                      | さほとべにばな     | 河北支部       |       |
| 34 | * | 26    | 7  |    |   | 第10回 文部科学大臣杯東日本大会(学校対抗)                |                      | 東京スポーツ文化館   |            |       |
| 35 | * | 26    | 7  |    |   | 第27回 高校竜王戦県大会                          |                      | 上山明新館高校     | 高文連        | 読売新聞  |
| 36 | * | 26    | 7  |    |   | 第25回 山形県の将棋を育てる会 指導対局                  |                      | 山形市千歳館      |            | 育てる会  |
| 37 | * | 26    | 7  |    |   | 第 5回 子供育成会将棋大会                         |                      | 場所未定        | 子供育成会      |       |
| 38 | * | 26    | 8  | 2  | 土 | 第13回 全国小学生倉敷王将棋                        |                      | 倉敷          |            |       |
| 39 | * | 26    | 8  | 3  | 日 | 第35回 全国中学選抜将棋選手権 記念大会                  | プロ棋士出演予定             | 滝の湯ホテル      | 天童支部       | 青年会議所 |
| 40 | * | 26    | 8  | 3  | 日 | 第35回 花笠将棋大会                            |                      |             | 山形支部       |       |
| 41 | * | 26    | 8  |    |   | 第50回 全国高校将棋選手権大会                       |                      |             | 高文連        | 高文連   |
| 42 | * | 26    | 8  |    |   | 第26回 高校竜王戦全国大会                         |                      | 第一経済大学      |            | 読売新聞  |
| 43 |   | 26    | 8  | 31 | 日 | 第23回 県健康福祉祭将棋大会                        |                      | 県運動公園       | 県連         |       |
| 44 | * | 26    | 9  | 6  | 土 | 第14回 宮城山形将棋対抗戦                         | 棋士派遣予定               | 宮城・La楽リゾート  | 県連・山形新聞協力  |       |
| 45 | * | 26    | 9  | 6  | 土 | 第68回 全国アマ名人戦                           |                      | テサンホテル浜松町   |            | 山形新聞  |
| 46 | * | 26    | 9  | 21 | 日 | 第 4回 アマ銀河戦・ジュニア銀河戦                     |                      |             |            |       |
| 47 | * | 26    | 9  |    |   | 第51回 赤旗将棋名人戦鶴岡予選大会                     |                      |             | 鶴岡支部       | 赤旗新聞  |
| 48 | * | 26    | 9  |    |   | 第51回 赤旗将棋名人戦酒田予選大会                     |                      |             | 酒田支部       | 赤旗新聞  |
| 49 | * | 26    | 9  |    |   | 第51回 赤旗将棋名人戦内陸予選大会                     |                      | 共産党事務所      | 山形支部       | 赤旗新聞  |
| 50 | * | 26    | 10 | 4  | 土 | 第65回 山形県将棋順位戦                          | プロ棋士派遣要請             | 天童          | 県連・山形新聞協力  | 順位戦   |
| 51 | * | 26    | 10 | 11 | 土 | 第38回 山形県支部連合会総会 事務局会議                  |                      |             |            | 県連    |
| 52 | * | 26    | 10 | 11 | 土 | 第15回 東北地区高等学校将棋新人戦県大会                  |                      | 上山明新館高校     |            | 高文連   |
| 53 | * | 26    | 10 | 18 | 土 | 第20回 大山杯争奪将棋大会兼市民大会<br>第31回 アマ王将南東北予選会 | プロ棋士出演予定             |             | 天童支部       | 天童市   |
| 54 | * | 26    | 10 |    |   | 第51回 赤旗将棋名人戦県大会                        |                      | 共産党事務所      | 山形支部       | 赤旗新聞  |
| 55 |   | 26    | 10 | 4  | 土 | 第27回 ねんりんピック栃木2014                     | 山形投了会                | 栃木県茂木町      |            | 県社協   |
| 56 |   | 26    | 11 | 1  | 土 | 第38回 山形県支部連合会総会                        |                      |             | 南陽支部       | 県連    |

2014年1月25日

## 【県支部連合会新年会資料】山形新聞社主催の各種大会について

### ① 第36回県職場・団体対抗将棋大会（写真は決勝戦および3位決定戦）



期日…2013年12月1日（日） 山形メディアタワーにて開催  
※地区予選会を勝ち抜いた8チーム（24選手）が出場

【結果】優 勝：鶴岡将棋教室（鶴岡・田川）

※中高生でチーム編成、初優勝

準優勝：セブーンイレブン長井館町南（米沢・置賜）

※従業員1人と友人の山形大生で編成

第3位：ゆかいな仲間たち（酒田・飽海）

※県大会出場常連者ら地元の将棋仲間で編成

●2011年まで開いてきた「県職場対抗将棋大会」（1チーム3人で、選手が同一企業、事業所、組合、もしくは関連企業に所属）から、各学校のOBや大会のために新規に結成した団体（地域の将棋仲間、老人クラブ等）のチームも可能と出場資格を緩和。リニューアル2年目の大会。

●従来の「職場対抗将棋大会」は11月23日（勤労感謝の日）に開催。

今回は昨年 of 県連新年会での意見・要望も踏まえ、日曜日の開催とした。

●地区予選会は酒田・飽海を除き11月17日（日）、23日（土・祝）、24日（日）に実施。

《地区予選会出場チーム数》 ※（ ）内は県大会の代表チーム数

山形・村山（4）…8 鶴岡・田川（1）…3 酒田・飽海（1）…1

新庄・最上（1）…4 米沢・置賜（1）…2

**計18チーム**



- 【参考】・第 35 回大会（2012 年）…全県で 26 チームが予選会出場
- ・第 34 回大会（2011 年）… // 18 チーム
  - ・第 33 回大会（2010 年）… // 15 チーム
  - ・第 32 回大会（2009 年）… // 16 チーム

《今大会の効果と課題・問題点等》

1) 効果

- ・従来の職場対抗戦にはない対戦カードで接戦も続出。上位チームは同一職場のチーム編成でなく、要件緩和で参加可能になった「団体」。
- ・優勝の鶴岡将棋教室（中高生）に加え、新庄・最上「街路樹将棋クラブ」（小学生）と、10 代選手が計 4 人参加。新世代の台頭がみられた。

2) 課題・問題点等

- ・出場チームの中に、選手個人の都合もあって、予選会と県大会時で構成メンバーが異なるチームがあった。当該チームの選手の 1 人は、職団戦県大会前日に開幕した全国大会（アマ王将位戦）にも出場。全国大会で勝ち上がり、2 日目に進んだ場合は、全国大会を優先し当日の職団戦を欠場（= 2 人で職団戦参加）の意向だった。  
⇒あくまで、予選会と県大会は同じメンバー 3 人で出場してほしい
- ・地区予選会開催日程について。一番遅い代表チームは県大会本戦の 1 週間前に確定。その後、上記チームからメンバー変更の連絡があり、パンフレット印刷等の準備面で混乱をきたす結果に。  
⇒できるだけ県大会 2 週間～10 日前までには予選会を開催してほしい
- ・酒田・飽海地区予選会は早く開催していただいたが、事前告知にかかる社告紙面は、県内予選会の日時案内、参加チーム募集の内容でなく「代表が既に決定」という表現で掲載。主催棋戦としては特異な記事になってしまった。  
⇒予選会開催日時の連絡体制（支部→県連→山新 の流れ）再徹底を  
また、予選会参加が 1 チームにとどまったのは、県大会常連者による強豪チーム出場の影響と理解できるが、今後は鶴岡・田川地区と酒田・飽海地区の予選会を一本化（= 「庄内地区」として代表 2 チームを争う予選会開催）した方がいいのか、議論・検討してほしい。

- ・日曜日開催の効果は？ 予選会参加チーム数が昨年より減った。
  - ▼高校生チームに参加を促すも、県大会が期末試験期間と重なり、参加を見送られた▼他棋戦・イベントを優先せざるを得なかった▼県大会出場の常連者で組んだ実力あるチームが出場する影響で敬遠したチームが出ている状況にあるーなどが背景に
- ⇒運営における人員体制の問題やリニューアルしたばかりの大会ということもあって、今すぐの改善に向けた対応は難しいが、▽クラス分けを行う▽出場選手の段数合計に制限を設けるーなどの意見ももらっている。もう少し予選会参加チームの推移を見守りたいところ

② 2014年の本社主催・主管大会について（案、1/25 現在）

※日程、会場は変更の場合もあります

▽第 55 回県将棋アマ名人戦…3 月 29 日（土）、30 日（日）  
上山温泉・月岡ホテル

▽第 68 回県将棋選手権大会…5 月 10 日（土）、11 日（日）  
上山温泉・月岡ホテル

▽第 36 回県高校将棋選手権大会…5 月開催予定 会場未定  
（高文連将棋専門部主催）

▽第 24 回県将棋最強戦 …6 月 7 日（土）、8 日（日）  
山形メディアタワー

- ・アマ名人戦、県選手権の上位 4 人（計 8 名）による総当たりのリーグ戦
- ・例年通りに初日に開会式と対局 4 局、2 日目に対局 3 局と表彰式を予定
- ・同じ選手が両大会で 4 位以内に入った場合や、出場対象選手からの欠席通告があった場合等には、別途主催者推薦枠を設けて 8 人をそろえる
- ・東北六県大会の山形県代表選手選考会を兼ね、上位 3 人を東北六県大会の本県代表選手とする

▽第 58 回東北六県将棋大会…7 月 5 日（土）、6 日（日） 福島市内  
（福島民報社主管）

※東奥日報、秋田魁新報、岩手日報、福島民報、山形新聞の 5 社主催

**本県チームの優勝に向け、ご協力をお願いいたします**

▽第 37 回県職場・団体対抗将棋大会…11 月 30 日（日）  
山形メディアタワー

## 学生奨励免状について

昨年の総会にて、「学生奨励免状について授与の方針を決めておく必要がある」となり、本新年会に提案することとなった。

### 【経 緯】

- ① 学生奨励免状は、連盟から24年度まで小中高に各2本ずつ、計6本授与されていた。
- ② 25年度から計2本となった。ただし、25年度は小学生名人戦への参加者増が評価されて1本プラス、計3本となっている。
- ③ 同時に連盟から、「過去に奨励免状を授与した人への別段位の再授与はできない」とされ、25年度は、小中高に各1本ずつ授与している。(別添資料参照)

### 【懸念事項】

- ① 25年度と同様とした場合(小中高に各1本ずつ授与)、次のようなことも考えられる。

|           |     |      |  |
|-----------|-----|------|--|
|           | 既授与 | 奨励免状 |  |
| 高校選手権大会優勝 | 初段  | なし   |  |
| 準優勝       | 二段  | なし   |  |
| 3位        | なし  | 三段   |  |
- ② 客観的に、3位の者に三段を授与することには違和感がある。

### 【提 案】

**対象者は、奨励免状を授与されていない者。**

- ① 小学生の大会(名人戦・倉敷王将戦高学年の部)の優勝者に初段を授与する。  
(順番は名人戦が上位)
- ② ①で優勝者がダブったり既授与者の場合、あるいは、奨励免状が3本などの場合は、中学生とし、①と同様に中学生選抜県大会、同天童予選の優勝者に二段を授与する。  
(順番は、県大会が上位)
- ③ ②でも授与者が決まらない場合は、高校竜王戦、高校将棋選手権大会の優勝者に三段を授与する。(順番は、個人戦のみの大会となっている高校竜王戦が上位)
- ④ ③でも決まらない場合は、①の小学生大会の準優勝者とし、以下、②、③を適用する。
- ⑤ ④でも決まらない場合は、①の小学生大会の3位とし、以下、同様に適用する。

学生奨励免状(2013年度)

| 部 門 | 棋 戦      | 優 勝 | 氏 名   | 既発行奨励免状              | 2位 | 氏 名   | 既発行奨励免状              | 3位 | 氏 名   | 既発行奨励免状  |
|-----|----------|-----|-------|----------------------|----|-------|----------------------|----|-------|----------|
| 小学生 | 小学生名人戦   | 優勝  | 渡邊 東英 | なし                   | 2位 | 上野 真之 | なし                   | 3位 | 細矢 康平 | 初段(2012) |
|     | 倉敷王将戦    | 優勝  | 細矢 康平 | 初段(2012)             | 2位 | 渡辺 東英 | なし                   | 3位 | 原田 真慈 | なし       |
| 中学生 | 中学選抜天童予選 | 優勝  | 武田 大地 | 初段(2011)<br>二段(2012) | 2位 | 吉田 貴如 | 初段(2012)             | 3位 | 叶内 紘介 | 初段(2010) |
|     | 中学選抜県大会  | 優勝  | 叶内 紘介 | 初段(2010)             | 2位 | 吉田 真樹 | なし                   | 3位 | 吉田 貴如 | 初段(2012) |
| 高校生 | 高校将棋選手権  | 優勝  | 金田 亘平 | なし                   | 2位 | 佐藤 伴彦 | なし                   | 3位 | 星川 俊  | なし       |
|     | 高校竜王戦    | 優勝  | 岡部 寛大 | 初段(2009)<br>二段(2010) | 2位 | 武田 一馬 | 初段(2008)<br>二段(2010) | 3位 | 奥山 雄介 | 二段(2011) |

経緯1:平成24年度までは、小中高部門毎に2本・計6本出されていたが、25年度からは**全部門で2本**とされた。(全国連合会長会議にて提案・承認されている)

2:山形県は、本年度の小学生名人戦県予選において顕著な成果があったことから、**1本の特別申請が認められ、計3本**。

3:これまで奨励免状を取得していない方。(25年度から過去に奨励免状を授与した人への**再授与はできない**とされている)(渡辺東英君と金田恒平君が対象)

4:**できるだけ三部門から**。(2位で奨励免状を取得していない小学生の上野真之君、中学生の吉田真樹君、高校生の佐藤伴彦君が対象となるが、中学生の

吉田真樹君とする)



平成25年度 山形県支部連合会新年会出席者名簿（平成26年1月25日・天童温泉「滝の湯ホテル」）

|    | 所属支部     | 支部会員数 | 氏名     | 支部職名 | 申込  | 宿  | 懇  | 会議 | 部屋番号 |
|----|----------|-------|--------|------|-----|----|----|----|------|
|    | 将棋連盟     |       | 片上 大輔  | 理事   | 宿泊  | 1  |    | 1  |      |
|    |          |       | 瀬川 晶司  |      | 宿泊  | 2  |    | 2  |      |
|    | 山形新聞社    |       | 佐藤 秀之  | 報道部長 | 懇親会 |    | 1  | 3  |      |
|    |          |       | 多田 良宏  | 将棋担当 | 懇親会 |    | 2  | 4  |      |
| 1  | 天童       | 209   | 山口 雅則  | 顧問   | 懇親会 |    | 3  | 5  |      |
|    |          |       | 大泉 義美  | 棋道師範 | 懇親会 |    | 4  |    |      |
|    |          |       | 東海林 敬雄 | 副支部長 | 懇親会 |    | 5  | 6  |      |
|    |          |       | 花輪 正明  | 副支部長 | 宿泊  | 3  |    | 7  |      |
| 2  | 山形       | 60    | 岡田 宏道  | 会長   | 懇親会 |    | 6  |    |      |
|    |          |       | 寺沢 源一  | 副支部長 | 懇親会 |    | 7  | 8  |      |
|    |          |       | 佐竹 道夫  | 副支部長 | 懇親会 |    | 8  |    |      |
|    |          |       | 高野 賢隆  | 幹事長  | 懇親会 |    | 9  | 9  |      |
|    |          |       | 外島 純平  | 副幹事長 | 宿泊  | 4  |    | 10 |      |
| 3  | 酒田荘内     | 58    | 佐々木 清  | 支部長  | 宿泊  | 5  |    | 11 |      |
| 4  | 遊佐       | 38    |        |      |     |    |    |    |      |
| 5  | 寒河江      | 36    | 阿部 利一  | 支部長  | 宿泊  | 6  |    | 12 |      |
|    |          |       | 佐竹 佑斗  | 副幹事長 | 宿泊  | 7  |    | 13 |      |
| 6  | 新庄       | 33    | 楢澤 英昭  | 副幹事長 | 懇親会 |    | 10 | 14 |      |
| 7  | 上山       | 32    | 荒木 義幸  | 支部長  | 宿泊  | 8  |    | 15 |      |
| 8  | 川西       | 31    |        |      |     |    |    |    |      |
| 9  | 鶴岡       | 28    | 欠席     |      |     |    |    |    |      |
| 10 | 村山       | 27    | 山口 秀一  | 幹事長  | 宿泊  | 9  |    | 16 |      |
| 11 | 天童北斗     | 27    | 欠席     |      |     |    |    |    |      |
| 12 | 河北       | 25    | 矢作 祐一  | 事務局長 | 懇親会 | 10 |    | 17 |      |
| 13 | 山形県庁     | 20    | 永澤 孝   | 特別会員 | 懇親会 |    | 11 |    |      |
|    |          |       | 石井 知征  | 副支部長 | 宿泊  | 11 |    | 18 |      |
| 14 | 東根       | 20    | 欠席     |      |     |    |    |    |      |
| 15 | 米沢       | 19    |        |      |     |    |    |    |      |
| 16 | 山形花笠     | 19    |        |      |     |    |    |    |      |
| 17 | 南陽       | 17    | 欠席     |      |     |    |    |    |      |
| 18 | キッズ米沢将棋塾 | 13    |        |      |     |    |    |    |      |
| 19 | 長井       | 11    |        |      |     |    |    |    |      |
| 20 | 米沢ゆうゆう   | 10    |        |      |     |    |    |    |      |
|    | 支部会員数計   | 733   |        |      | 合計  | 11 | 11 | 18 |      |

は返事あり



平成26年1月30日

日本将棋連盟山形県支部連合会  
支部長 各位  
事務局 各位

支部連合会  
事務局長 石井知征

支部連合会新年会会議録

1. 日時 平成26年1月25日(土) 15時より
2. 場所 天童市天童温泉 ほほえみの宿滝の湯
3. 会議内容(司会 石井事務局長)
  - ・開会挨拶 日本将棋連盟山形県支部連合会会長 山口 雅則
  - ・来賓挨拶 山形新聞社編集局報道部長 佐藤 秀之 氏  
日本将棋連盟理事 片上 大輔 六段

会議(議長 山口県連会長)

**1) 今年度日程変更(花輪幹事長説明)**

主なもの

- ・3月 1日 天童支部設立50周年祝賀会があり、県連各支部・役員に連絡を予定している
- ・4月25日 マイナビ女子オープンが滝の湯ホテルにて開催
- ・山新主催の大会は予定通り
- ・6月10日～11日 名人戦第6局が天童ホテルにて開催
- ・7月12日 東北六県連合会会長会議が青森で、青森県連50周年祝賀会を兼ねて開催
- ・7月27日 内陸支部親善将棋大会が河北支部主管にて開催
- ・8月 3日～ 4日 全国中学選抜将棋大会が35回記念大会となる
- ・8月31日 県健康福祉祭将棋大会

(議長)

- ・事務局から説明がありました。よろしく願いいたします。

**2) 山形新聞社主催関連事項(多田さんより説明)**

別添資料により説明

(議長)

- ・ご意見を伺いたい。

特に、職場・団体対抗将棋大会について、庄内地区の一本化についての話が出ましたが、庄内地区ではどうですか。

(佐々木酒田荘内支部長)

- ・庄内地区で出席しているのは私一人だけなのですが、この大会だけではなく、各種大会について検討する必要があると思う。

鶴岡でやるとなると、遊佐から50kmになるので大変と思うので、これまで通りが良いと思う。

酒田地区が1チームになってしまったが、当日キャンセルがあり1チームになってしまったという経緯がある。

遊佐支部とも話し合い、チーム増に向けて努力したい。

(議長)

・山形地区ではどうですか。

(高野山形支部幹事長)

・一昨年は多かったが、チーム要件を緩和したこともあり、更にチームが増えると思っていたが、減ってしまった。

増やすために、山新さんでも社告だけでなく、記事なども増やして欲しい。

(議長)

・秋田県のそのような大会への参加者は多い。チームをA～Dに分けて、2会場ほど。

クラス分けなどを考える余地はあるのではないかと。これには、会場や経費の問題もあると思うが。

河北支部ではどうですか。

(矢作河北支部事務局長)

・河北支部の大会では、A・Bに分けている。

(議長)

・事務局と山新さんで、方向性を検討してもらいたい。

### 3) 学生奨励免状について (石井事務局長説明)

別添資料により説明

(議長)

・事務局から説明があったが、いかがですか。

(荒木上山支部長)

・奨励免状は励みにあるので結構と思う。

(阿部寒河江支部長)

・小学生で奨励免状をもらった人は、中学校や高校で優勝してももらえないというのには、違和感がある。

(議長)

・連盟ではどのように考えていますか。

(片上理事)

・奨励免状が減らされた経緯は不明であるが、連盟の立場で言わせてもらうと、多くの人に免状をさしあげたい、という意味と思う。

(榎沢新庄支部副幹事長)

・優勝者・準優勝者が既に奨励免状をもらっている場合が多く、問題点があると思う。また、子供育成会の大会で優勝していた吉田真樹君のことなどもある。

(石井事務局長)

・吉田君が育成会からもらったものは奨励免状でないことを確認して二段免状を差し上げております。

(花輪幹事長)

・色々問題はあると思う。スッキリとした解決方法は難しい。とりあえず今年は提案のようにやってみたい。

(佐々木支部長)

- ・他県ではどうか。

(片上理事)

- ・同様にあると思う。奨励免状をどのようにするか、悩んでいるのを見たことがある。免状獲得戦をやっているところもある。

(議長)

- ・本年はこのようにやるということをお願いします。

#### 4) ねんりんびっく補助について

(花輪幹事長)

- ・ねんりんびっくに寺沢さんは何回も行っているので分かると思うが、実際にかかる経費の3分の1くらいしか補助金が出ないという現状がある。以前、ある支部が経費がかかるので出ないということで、急遽天童支部が出場したことがあった。県連としてできるだけ補助をしたいと思うが、社会福祉協議会からの補助を受けて実施しているという大会である。現在は、1000円の参加費で、弁当代や賞品代、役員の日当などを支出している。県連からの支出は難しいので、参加費を1500円くらいにして、残金を補助したら良いのではないかと考えており、担当役員と協議したい。

(議長)

- ・マラソン大会やカラオケ大会などでは、昼食代も出ないで3000円とか5000円の参加費になっている。1000円は安いと思うし1500円は許される範囲と思うが、いかがですか。

(佐々木支部長)

- ・良いんじゃないでしょうか。

(高野山形支部幹事長・寺沢副支部長)

- ・大変ありがたい。負担を減らすことだけを考えていた。

(石井事務局長)

- ・私どもは3年ほど前に熊本の大会に出場したことがあったが、15万円くらいかかって5万円くらいの補助でした。

(荒木支部長)

- ・そういう事情であれば、2000円でも良いと思うが、1500円は理解できる。

(阿部支部長)

- ・支障ない。

(座長)

- ・事務局の方で、担当役員とも話し合っていたきたい。

#### 5) その他

(座長)

- ・事務局の方で、その他用意しているものはありますか。

(事務局)

- ・ありません。



## 5. 講演

### 1) 「連盟普及方針について」

日本将棋連盟理事 片上大輔理事

#### 【要旨】

- ・ 9月から電子メディア部の担当となった。主なものとして2つあり
  - ①連盟モバイルは御存じと思う。これは毎日の対局を配信している。新しいメディアツールとして普及に頑張っている。
  - ②電王戦もその一つで、見るファンも増えている。これをどうやって増やすということもある。
- ・ 小学校への普及は6年ほどやっている。故米長会長は小学校への重点的に普及をやっていたが、これまで以上にやっていきたいと考えている。
- ・ JTの子供大会に力を入れている。全国で12箇所。25年度は10,000人の参加者を目標としたが、惜しくも届かなかった。26年度は目標を達成したいので、仙台開催の際には、集客への協力をお願いしたい。
- ・ 文部科学大臣杯について、職場・団体の話が出たが、これは3人一組の大会で、棋士から見るとうらやましい大会。
- ・ やまだ電気の将棋教室は全国でお世話になっているが、特徴は北から南まで60数か所で開催しており、1000コマ（1コマ1時間で50分の講義）を達成したい。
- ・ 本日、野田市で全国サミットをやっている。野田市は関根名人の生誕の地とのこと。
- ・ 自治体との連携に力を入れてやっている。天童では以前から連携が取れており、モデルケースになっている。
- ・ 天童市では今年もタイトル戦が予定されている。よろしくをお願いしたい。
- ・ 4月から「地域師範」を考えている。地区との連携を行うもので、いくつかの地域を考えている。
- ・ 以前、文化庁の伝統文化補助事業にて、伝統文化教室かな。政権が変わって無くなったが、この度、復活したとのこと。
- ・ 参議院の石井浩郎議員を中心に議員連盟ができた。
- ・ 以前、天童市で国際将棋フォーラムを実施しましたが、大きな取り組みで30ヶ国位の参加を予定しており、今年は静岡で開催。
- ・ 片上と妻の北尾まどかで、ポーランドからプロを目指しているカロリーナさんを支援している。
- ・ 消費税が上がることで、支部の特典などの影響すると思われる。連合会のブロック会議にて意見を伺う予定になっている。
- ・ 東北地区の連合会の活動は活発に行われているが、東北のようにうまくいっていない所もある。
- ・ 将棋文化検定について、昨年は開催地を増やしたが参加者数は減った。10月開催はイベントが多いなど難しいので、方向を見直すことにしている。
- ・ 支部対抗戦について、四段をもらおうとでられないので、四段をもらわない。あるいは、四段より強い人が出ている。などの苦情が寄せられており、見直すことにしている。
- ・ モバイル会員が増えるとプロの将棋をみてもらえる。現在は大都市に偏っており、地方の会員が少ない。お知恵を拝借したい。

(以上)

#### 【質疑応答】

・ 石井事務局長

- ①地域師範について具体的に教えて欲しい

②支部対抗戦について、毎年、同系列のチームが出場し優勝などしている。四段以上と思われる方が、四段を取らないで待っているように思う。

⇒（片上理事）

①地域普及活動担当の棋士を作ろうというもの。

②そのように思われるようなチームも見受けられるように感じている。

・佐々木支部長

伝統文化事業の復活について詳細を教えて欲しい。

⇒（片上理事）

前は、「地域」という名称が入っていて自治体との協力で申請したが、今回は各種団体が、直接申請することになると思う。詳細は、2月ころか。

・花輪幹事長

海外普及について教えて欲しい。

⇒（片上理事）

海外の支部は10くらいか。会員数については増減があるが、会費をもらっていないので正確には不明です。

（以上）

## 2) 「子供の指導方法について」

日本将棋連盟 瀬川晶司五段

### 【要旨】

自分の経験で振り返ってみたい。

- ・小学校5年、教室で将棋が大流行した。
- ・他の子どもより強かった、ある日先生にほめられたことが自信になった。
- ・同級生に、同じ棋力でライバルがいた。
- ・お互い負けたくないとの気持ちがあり、将棋の勉強と対局を続けた。
- ・小学校6年の時、初めて将棋道場に行った。6級と認定、ライバルは5級、くやしかった。
- ・その後、道場のアマ強豪の方より指導を受け、強くなっていった。
- ・天童開催の中学選抜で優勝、奨励会に入会することが出来た。
- ・現在、子ども教室2カ所で指導している。
- ・教えて強くさせることは難しい。自分は教えることは苦手と感じている。
- ・ほめられたことが自信になっている、このことを子供たちに伝えたい。
- ・感動を伝えることが重要と思う。

### <花輪感想>

ほめられて自信を持ち、良い指導者と出会い、自分も強くなりたいとの向上心があれば、どんどん強くなる。これが秘訣のようでした。ほめて伸ばし、本人をやる気にさせる、ことが重要のようです。

（以上）